
恋による過剰反応。

宮毬

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

恋による過剰反応。

【Nコード】

N4227Z

【作者名】

宮毘

【あらすじ】

よくわかりません……。けれど、頑張りました。

人を愛するのに年齢問わず。

過剰摂取にはご注意ください。

副作用により嫉妬とと言う摩擦が起こります。

一目ぼれにはご注意ください。

とても直視出来ない膜が目にかかりそれはもう、手はつけられませ
ん。

特効薬はございません。なので、ご注意ください。

人は恋するのは年齢は問いません。

ですが、周りの空気は冷め切っているのです。

それが怖くて人は恋するのを恐れるこの頃でしょう。

そうして恋は絶滅危惧種になるのです。

触れると壊れそうで眺めることしかできない君は

檻の中で泣いていました。

壊すことはできなくても檻から出すことも怖いのです。

言葉の渦と言語の嵐で何が何だか分からない。

新しい愛のために檻の中で泣く君は見捨てました。

今でもこれが正しかったか、なんて知りません。

知ることが出来ないのです。

壊した壁と作り直した境界線は
なんと君ではなく世界まで拒み始めた。
本当は怖かったなんて言えないのです。

愛なんて、恋なんて過剰反応により世界が見えなくなり恋と愛が終
わった時のあの哀愁がたまらなく怖いのです。

一人が怖くて一人を築いたなんて言ったら君は笑うでしょうか。

化学変化によりおきた君への思いは遅すぎて君はもう違う世界。

あの時見捨てた時の君はなぜ笑っていたのでしょうか。

あの時僕は謝らなかったのに何故君はそんなことを言うのでしょうか。

「ありがとう。」

「あなたって普通な人間なのね。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4227z/>

恋による過剰反応。

2011年12月14日18時46分発行